News Release



上海化学工業団地のイソシアネート統合コンビナートが操業開始

2006年8月18日

- ▶ BASF、ハンツマン、中国パートナー企業との合弁会社
- ▶ 粗 MDI プラント(年産 24 万トン)と TDI プラント(年産 16 万トン)が操業開始
- ▶ BASF よる対中投資としては第2位の規模

BASF(本社:ドイツ ルートヴィッヒスハーフェン)、ハンツマン、および両社の中国におけるパートナー企業(上海華誼集団公司、SINOPEC 上海高橋石化、上海クロールアルカリ)は本日、イソシアネート統合コンビナートの操業開始を祝し、中国の上海化学工業団地で開所式を行いました。投資総額 10 億ドルにのぼる今回のコンビナート建設は、2006 年中旬という当初の予定通りに完成しました。

式典には、BASF の取締役会メンバーであるプラスチック部門と石油・ガス部門を統括するジョン・フェルドマンと、同じく取締役会メンバーでアジア地域を統括するマーティン・ブルーダーミュラーが参加しました。また、上海市副市長の胡 延照氏やハンツマンの最高経営責任者であるピーター・ハンツマン氏も参加しました。

このコンビナートは、年間 24 万トンの粗 MDI(ジフェニルメタン・ジイソシアネート)と、16 万トンの TDI(トリレン・ジイソシアネート)の生産能力を持ち、成長著しい中国のポリウレタン市場向けに製品を供給します。中国のポリウレタン市場は今後年率約 10%で成長を続け、2015 年までに世界最大の市場になると期待されています。

フェルドマンは次のように述べています。

「このイソシアネート・コンビナートによる高い競争力を背景に、私たちは中国市場に参入し、現地生産を通じてお客様によりよいサービスを提供します。来年には浦東(上海)で新施設を開設し、中国のお客様のニーズに特化したポリウレタンスペシャリティ製品を生産します」。

BASF の中国化学品市場における外国企業としての対中投資額はトップクラスであり、同地域における 2005 年度の売上高は 28 億ユーロ、従業員数は 4,000 人にのぼります。BASF は 2010 年までに、中国での化学品ビジネスの売上と利益を世界全体の10%まで引き上げることを目標にしています。

ブルーダーミュラーは次のように述べています。

「私たちは本日、BASF にとって 2 番目に大きな対中投資プロジェクトを発足させました。このプロジェクトは、当社の野心的な目標の実現に大きく貢献するものです。また、2004 年春の起工以来、今回のプロジェクトに献身的に取り組んできた従業員全員の努力に感謝の意を表したいと思います」。

BASF ジャパン株式会社 コーポレート・コミュニケーションズ

住所: 〒102-8570

東京都千代田区紀尾井町 3-3

TEL: 03-3238-2341 FAX: 03-3238-2514

URL:http://www.basf-japan.co.jp

イソシアネート統合コンビナートは、以下の3社によって構成されています。

- ① Shanghai Lianheng Isocyanate Co. Ltd. 原料であるアニリンとニトロベンゼンの製造施設を含む、年産24万トンの粗MDI生産プラント。BASF、ハンツマン、上海華誼(集団)公司、上海クロールアルカリ、SINOPEC上海高橋石化により建設(BASF株式持分:35%)。
- ② Shanghai BASF Polyurethane Co. Ltd. MDI 精製プラントおよび原料である 硝酸とジニトロトルエンを含む年産 16 万トンの TDI プラント。BASF、上海華誼 (集団)公司、SINOPEC 上海高橋石化によって建設(BASF 株式持分: 70%)。
- ③ Huntsman Polyurethanes Shanghai Ltd. MDI 精製プラントおよびプレポリマープラント。ハンツマンと上海クロールアルカリによって建設。

イソシアネート TDI と MDI はポリウレタンの製造において重要な前駆体であり、汎用性の高いポリマーとして、自動車・建設業界の各種用途や、冷蔵庫、室内用品、靴などの製造において使用されています。

パートナー企業各社は、最も厳しいとされる環境・健康・安全(EHS)基準に従ってこの世界規模の工業施設を建設し、また運営するという目標を共有しています。なお、今回のプロジェクトに費やされた労働時間は 2,900 万時間にのぼります。開所式では、合弁3 社が約 2 年前に発足した地域社会の弱者支援プログラム「Good Neighbor」の一環として、今回新たに 25 万元(2 万 5,000 ユーロ) が寄付されました。

【大中華圏における BASF の事業展開】

BASF は 1885 年以来、大中華圏(中国、香港、台湾)において事業活動を行ってきました。BASF は中国の化学業界のなかで最も大規模に投資を進めている外国企業の一社に数えられています。同地域の従業員数は 4,000 人を超えます。BASF は現在、全額出資子会社 16 社と合弁会社 8 社を運営しており、香港、北京、上海、広州、南京、青島、成都、台北の 8 カ所に事業所を設置しています。また、BASF の大中華圏における 2005 年度の売上高は、約 28 億ユーロでした。詳細については、www.greater-china.basf.comをご覧ください。

###

■ BASFについて

BASF(ビーエーエスエフ)は「ザ・ケミカル・カンパニー(The Chemical Company)」を標語に掲げる世界の化学業界のリーディングカンパニーです。BASF の製品群は、化学品、プラスチック、高機能製品、農薬、ファインケミカルから原油や天然ガスに至るまで多岐にわたります。あらゆる業界のパートナーとして信頼されている BASF は、高度なソリューションと高品質な製品によって、顧客のさらなる成功をサポートしています。BASF では、新技術の開発により新たな市場を切り開いています。また、経済的な成功、環境保護、および社会的責任を果たすことでより良い未来に貢献しています。約9万4,000人の従業員を擁するBASFは、2005年度には427億ユーロを超える売上高を計上しました。BASFの株式はフランクフルト(BAS)、ロンドン(BFA)、ニューヨーク(BF)、チューリッヒ(AN)の各株式市場において取引されています。同社のインターネットホームページアドレスは www.basf.comです。BASFジャパン(株)のホームページのアドレスは、www.basf.japan.co.jpです。

■この件についてのお問い合わせ先

BASF ジャパン株式会社 コーポレート・コミュニケーションズ 山田 真紀 Tel. 03-3238-2341 BASF ジャパン株式会社 広報代理 ヒル アンドノウルトン ジャパン株式会社 野田 葉子 Tel. 03-5768-8412